## 様式第3号

## 茨城県教育委員会教育長 殿

土地所有者または占有者の住所,氏名を記入してください。会社等の組織の際には社印, 代表者印を押印願います。

住 所

## 遺跡発見の〔【届出・通知 〕について

遺跡と認められるものを発見したので、文化財保護法(昭和25年法律第214号以下「法」という。) [ 第96条第1項 第97条第1項 〕及び第184条第1項並びに文化財保護法施行令(昭和50年政令第267号)第5条 [ 第1項第5号 第2項 〕の規定により、下記の事項について、関係書類を添えて、別記のとおり [ 届出 通知 〕します。

記

- 1 遺跡の種類
- 2 遺跡の所在及び地番
- 3 遺跡の所在する土地の所有者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名
- 4 遺跡の所在する土地の占有者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名
- 5 遺跡の発見年月日
- 6 遺跡を発見するに至った事情
- 7 遺跡の現状
- 8 遺跡の現状を変更する必要のあるときは、その時期及び理由
- 9 出土品のあるときは、その種類、形状及び数量
- 10 遺跡の保護のために執った、又は執ろうとする措置
- 11 その他参考となるべき事項

## 【添付書類】

土発見された遺跡の箇所が確認できる位置図(1/2,500 程度のものと 1/25,000 程度のもの), 発見の原因が土木工事等である場合にはその概要がわかる図面

遺跡の種	条第1項・法97条第1項	(○で囲むこと)
類・時代		

は教会で上し古育文確,で	いて 河市 季員 化課	集落跡 貝塚 官衙跡 城館跡 社寺跡 古墳 墳墓 生産遺跡 祭祀遺跡 交通遺跡 包蔵地 その他の遺跡( ) 旧石器 縄文 弥生 古墳 奈良 平安 中世 近世 近現代 その他( ) 古河市〇〇字□□□□×××番地			
さい	3 土地保有者	氏名等: <b>古河太郎</b> 住 所: <b>古河市○○字</b> △△△□□□□□番地			
	4 土地占有者	氏名等: 古河太郎			
	5 発見年月日	住所:       古河市〇〇字△△△□□□□□番地         平成 △△年 △△月△△ 日			
	6 発見の事情	農地の土壌改良のための天地返し作業中に、現況から50cmほどの深さから土師器、須恵器などが出土した。			
	7 現 状	宅地 水田 畑地 山林 道路 荒蕪地 原野 その他 ( )			
	8 現状の変更	時期: 平成〇〇 年〇〇月〇〇日 ~ 平成□□年□□月□□日 理由: <b>農地の土壌改良のため</b>			
(種類・形状・数量) 古墳時代:土師器坏 完形5個体 土師器片コンテナ1箱 会良・平安時代:須恵器坏 完形2個体 須恵器片コンテナ1/2					
	10 保護措置	発見時の状態で埋め戻し、現状保存されている。			
	11 参考事項	開発等面積 □□□㎡			
_					

指導事項	現状保存	発掘調査	工事立会	慎重工事	
	その他(	)			

指導事項は茨城県教育委員会で記 「注意事項」 します。

②指導欄は県教育委員会で記入。

③1,7欄は該当項目を○で囲み、該当項目のない場合は()内に記入。